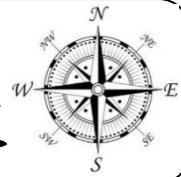


羅 金十盤



太秦中学校
進路指導部
9月21日
No.39

私立高校の費用について

私立高校はどれくらい費用が掛かるか。両洋高校の資料を基に載せてみます。

- ・入学料 150,000 円
- ・授業料 480,000 円
(国の就学支援金、京都府あんしん修学支援金で減免あり。
（およそ収入が540万円以下の世帯はほぼ無償となります。）)
- ・校費 168,000 円
- ・諸経費 44,600 円
- ・iPad の購入費 約 95,000 円
- ・制服・学用品費 130,000 円ぐらい (体操服、ジャージ、カバン代など)
- ・教科書・副教材 50,000 円ぐらい (コースによって異なります)
- ・高校生総合保険制度 21,440 円(3年間一括)



合計 (研修旅行積立金、独自のプログラム教材費含まず) 約 1,140,000 円

プラス

- ・海外への研修旅行の場合 300,000 円ぐらい + パスポート申請に 10,000 円ぐらい
- ・国内の場合 100,000 円ぐらい。
※ただし研修旅行代は、7か月の月割り (1年生で行く場合) や、20か月の月割り (2年生で行く場合)
など、預り金として引落としがあることが多いです。

プラス

- ・交通費 公立高校と同じようにかかります。
ただし私立高校の場合奨学金制度というものが各学校独自で設けられています。無い学校もあります。

奨学金制度の内容としては、中学校での成績の場合もあれば、受験での得点によるもの、また受験での順位によるものなどがあります。
その奨学金制度も、入学金免除から授業料が4分の1免除、半額免除、全額免除、さらに校費まで含めてすべて免除などがあります。詳しくは、それぞれの高校のHPを調べたり個別相談などに参加して聞いてみたりすることにより分かります。



また上にも書いたように、国の就学支援制度や京都府のあんしん修学支援制度などを活用することにより、私立高校に通っていてもそこまで費用が掛からないこともあります。

※本日配布した「令和6年度京都府公立高等学校入学者選抜概要及び前期選抜等実施要項」には重要な内容がたくさん書かれていますので、じっくり目を通してください。